

描く時に用意すると便利なもの

● 絵筆・パレット

<筆> 絵のデザインや細かさに合わせて、丸筆・平筆、太・細を用意しましょう。大きなキャンバスですが、筆は普通の画用紙に描く太さの8号~16号が使いやすいです。人の顔や線を描く時には極細の2号が使いやすいです。

<パレット> 食品トレーを代用できます。

<スプーン> 絵の具をパレットに移すのに、アイスクリームに付いている小さなスプーンが便利です。



● バケツ・水入れ

<バケツ> 絵の具を薄めるのに使うきれいな水のバケツと、汚れた筆を洗うバケツが必要です。

<水入れ> ペットボトルを半分に切った水入れをいくつも用意しておく便利です。

● ブルーシート

床の汚れ防止に、ブルーシートを敷いておきましょう。

● 雑巾・新聞

失敗した部分を拭き取ったり、汚れた道具や手を拭いたりするのに、重宝します。多目に用意しておきましょう。

★完成したら、裏にサインを！

キャンバスの裏に制作者のサインを入れてください。描いた人全員がアーティストです！

★マジックは厳禁！絵の具でサインしてください！

油性マジックは、時間が経つと滲んで表に響きます。

<裏書き> ①テーマ ②制作年月日 ③制作場所（学校名と住所）
④制作グループ名（何年何組）と人数 ⑤一人ひとりの名前のサイン